

パプアニューギニア・LNGプロジェクトの共同事業契約の締結について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)グループの石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:大森 輝夫)が出資する日本パプアニューギニア石油株式会社の100%子会社(マーリンペトロリアム)が、3月13日(木)に、パプアニューギニア独立国でのLNGプロジェクトに参加する企業間で、LNGプロジェクト事業化の可否についての検討、および事業化決定後の天然ガス開発、パイプライン敷設、LNGプラント建設、事業運営に関する権利・義務について共同事業契約を締結しましたのでお知らせいたします。

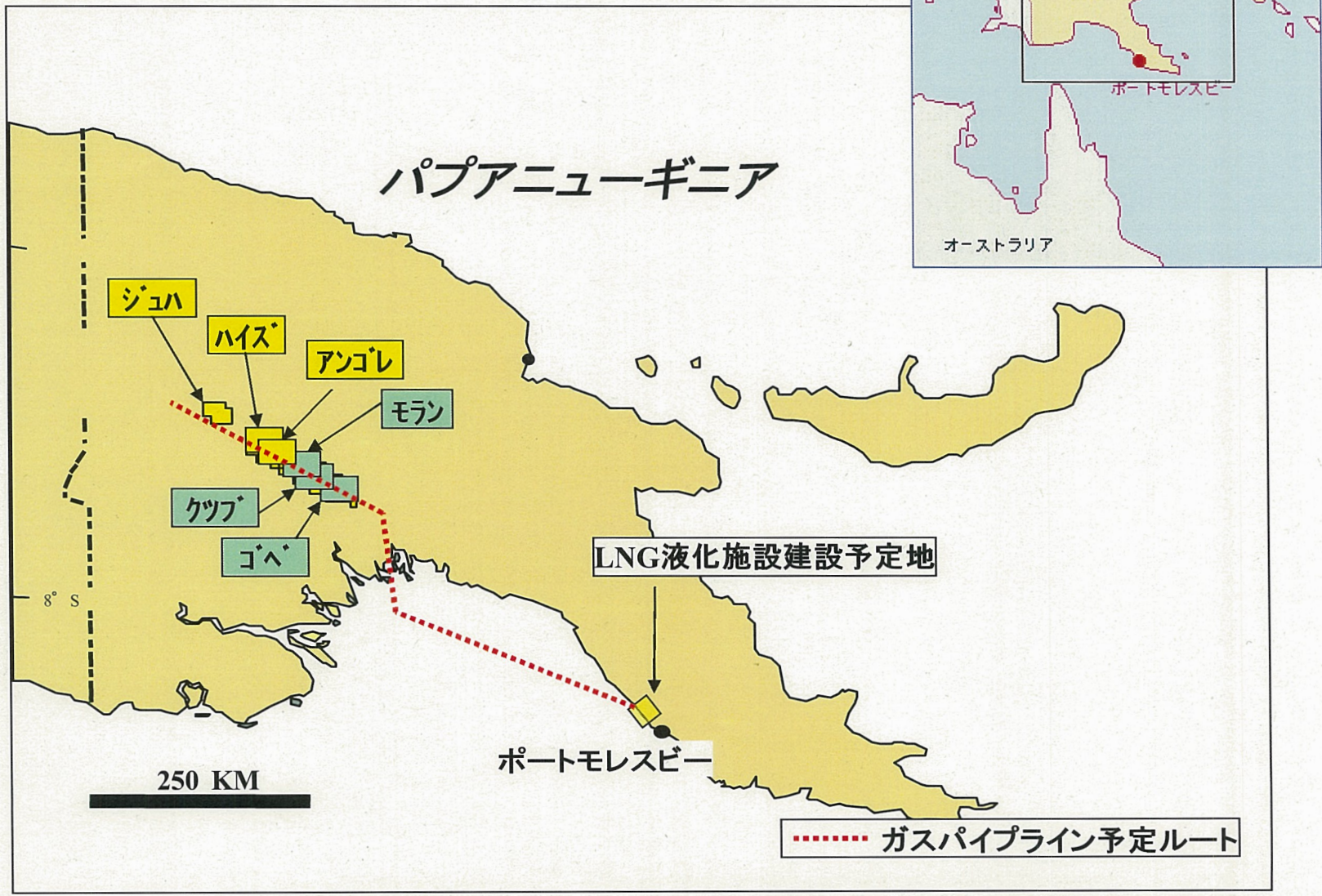
本プロジェクトは、パプアニューギニア独立国における初めてのLNGプロジェクトになります。パプアニューギニア中央部のサザンハイランズ州およびウエスタン州に位置するガス田(ジュハ、ハイズ、アンゴレ)および油・ガス田(モラン、クツブ、ゴベ)から生産される天然ガスを、全長700キロメートルを超えるパイプラインで首都ポートモレスビーの近郊まで輸送し、今後建設を予定しているLNGプラントで液化する計画となっており、LNGの生産数量は年間630万トンを見込んでいます。

今後は、2013年後半のLNG生産開始を目指し、参加企業およびパプアニューギニア政府との協議を経て、事業化の可否について検討を進めてまいります。

以上

ガス田

油(随伴ガス)田



1. パプアニューギニア・LNGプロジェクト参加企業およびその権益比率

参加企業	権益比率※	概要
エクソンモービル	41.6%	本プロジェクトのオペレーター
マーリンペトロリアム	1.8%	日本パプアニューギニア石油の100%子会社
オイルサーチ	34.1%	パプアニューギニア法人
サントス	17.7%	豪州大手石油会社
AGL (オーストラリアガスライト)	3.6%	豪州大手都市ガス供給会社
地権者分権益	1.2%	

※現時点の権益比率は暫定であり、プロジェクトの事業化決定時に確定される。

2. 日本パプアニューギニア石油株式会社について

- (1) 名称 : 日本パプアニューギニア石油株式会社
(英文名) Japan Papua New Guinea Petroleum Company, Limited
- (2) 設立 : 1990年6月7日
- (3) 所在地 : 本社…東京都港区西新橋1-3-12
- (4) 代表者 : 取締役社長 大森 輝夫 (新日本石油開発株式会社代表取締役社長)
- (5) 資本金 : 128億2,600万円 (2007年12月31日現在)
- (6) 株主構成 : 日本国 : 62.03%
新日本石油開発 : 36.41%
三菱商事 : 1.56%
- (7) 事業目的 : パプアニューギニアにおける石油、天然ガスおよびその他鉱物資源の探鉱・開発・採取ならびに鉱業権の取得・売買および貸借

以上